

令和3年度当初予算における主要事業一覧

(単位：千円)

		所属		事業名称	事業内容	予算額
1	継続・重点	企画部	秘書広報課	2-1-8-1020506 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会推進	・2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の推進	21,963
2	新規・重点	企画部	政策課	2-1-8-1020509 スマート自治体推進	・デジタルトランスフォーメーションの推進 (LINEの活用)	2,681
3	新規・重点	企画部	資産戦略課	2-1-8-1020504 広沢複合施設整備	・広沢複合施設整備事業の推進 (北エリア整備：児童センター、市民プール、民間収益施設)	1,392,221
		子どもあんしん部	保育施設課	3-2-5-1121001 児童センター(館)管理運営	・広沢複合施設整備事業の推進 (総合児童センター指定管理料)	24,170
		保健福祉部	健康保険医療課	4-1-1-1137005 (仮称)広沢複合施設内診療所運営支援事業	・広沢複合施設整備事業の推進 (民間収益施設の小児科診療所設置)	2,080
		教育委員会	スポーツ青少年課	10-5-2-1235004 市民プール管理運営	・広沢複合施設整備事業の推進 (市民プール指定管理料)	11,713
4	新規	総務部	総務人権課	2-1-6-1013002 庁舎施設整備	・庁舎施設整備事業 (庁舎照明のLED化工事)	66,000
5	新規	総務部	総務人権課	2-1-14-1026001 市民文化センター管理運営	・文化振興事業 (ヤオコ美術展～三栖右嗣記念コレクション)	3,357
6	新規	市民環境部	市民活動推進課	2-8-1-1067001 協働推進	・協働推進 (みんなのわこらばまつり)	772
7	新規	市民環境部	市民活動推進課	2-8-2-1075001 コミュニティ施設整備	・白子三丁目コミュニティ施設整備 (新施設駐車場用地取得及び整備工事)	53,000
8	新規・重点	子どもあんしん部	保育施設課 みなみ保育園	3-2-3-1116004 みなみ保育園施設整備	・みなみ保育園施設整備 (保育センター設置)	7,537
9	継続・重点	建設部	公共交通政策室	8-1-4-1172200 地域公共交通	・地域公共交通 (和光版MaaSの実現に向けて)	37,717

10	継続・重点	建設部	駅北口地区高度利用化推進室	8-3-6-1185005 駅北口地区高度利用化推進	・ 駅北口地区高度利用化の推進	5,968
11	新規	危機管理室	危機管理室	9-1-2-1189002 消防団施設整備	・ 第4分団消防ポンプ車の更新	21,509
12	継続・重点	危機管理室	危機管理室	9-1-4-1192001 防災施設整備	・ 防災倉庫設置工事	6,600
13	継続・重点	教育委員会	学校教育課	10-2-2-1204002 コンピュータ教育推進（小学校） 10-3-2-1210002 コンピュータ教育推進（中学校）	・ ICTを活用した教育の推進	256,715
14	新規・重点	教育委員会	生涯学習課	10-4-1-1216003 放課後子ども教室推進	・ 放課後子供教室推進 （わこうこクラブ指定管理制度導入）	104,178
15	継続	教育委員会	スポーツ青少年課	10-5-2-1235003 アーバンアクア公園（スポーツ施設）管理運営	・ アーバンアクア公園全面開放 （アーバンアクア公園指定管理制度導入）	42,544
16	継続・重点	建設部	駅北口土地区画整理事務所	駅北口土地区画整理推進 （駅北口土地区画整理事業特別会計）	・ 駅北口土地区画整理事業の推進	848,091
17	継続・重点	上下水道部	水道施設課	南浄水場自家用発電機更新工事 （水道事業会計）	南浄水場自家用発電機更新工事	368,000
18	継続・重点	上下水道部	下水道課	浸水対策 （下水道事業会計）	谷中川第4号雨水幹線整備工事	297,458

『2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の推進』

～和光の“わ”でつなぐおもてなしで歓迎しよう～

担当：秘書広報課

内線：2322

1 目的・背景

2021年に開催される東京オリンピック・パラリンピックの射撃競技の会場市として大会の気運を高めることを目的とし、大会期間中のイベント、ビームライフル体験の実施及びパブリックビューイングを行います。

大会期間中については、観戦客をおもてなしするため、感染症対策を行った上で和光市駅前南口広場にてイベントを実施します。更には、和光市語学ボランティアによる、観戦客に向けた観光案内や交通案内等のおもてなし事業を実施します。

2 事業概要

気運醸成事業については、ビームライフル体験などを実施します。また、県と連携し和光市駅前にバナーや横断幕などを設置することにより都市装飾を行います。

大会期間中のイベントについては、観戦客をおもてなしするため、和光市駅前に模擬店やステージイベントなどを実施します。

和光市語学ボランティアについては、新倉ふるさと民家園の案内を通じて、和光市を訪れた観戦客との交流を図ります。

パブリックビューイングについては、オリンピック・パラリンピック期間を通じて和光市民文化センターにおいて実施します。



H31.3 春フェス

3 当該年度予算額 21,963千円

『マイナンバーカードを活用したLINEによる行政手続の推進』

～ スマホで住民票などを取得できます！！ ～

担当：政策課

内線：2352・2353

1 目的・背景

新型コロナウイルス感染症の拡大を機に、窓口手続業務における市民の来庁を減らすことと、申請行為における市民の負担軽減や若年層を中心とした利便性の向上を図ることを目的に、令和2年6月10日より、LINE株式会社との協働連携事業として「和光市LINE公式アカウント」を開設しています。行政手続における申請行為のオンライン化を推進することにより、更なる市民サービスの向上を目指します。



2 事業概要

令和3年度は、国が普及促進を進めている「マイナンバーカード」を活用することにより、LINE公式アカウントから「いつでも・どこでも」住民票などの申請手続が可能となる機能を追加します。スマートフォン等から申請をするだけで、自宅に住民票などの書類が送られてくるサービスです。（開始時期は調整中）

既に実装済みである市から様々な分野のお知らせが配信される「発信機能」や、窓口相談時間等の予約ができる「予約機能」、市民が写真を送付できる「投稿機能」、市の総合案内やごみの分別に関する質問に回答をする「チャット機能」などについても引き続き活用を推進していきます。

*和光市LINE公式アカウント

QRコード



3 当該年度予算額

2,681千円

『広沢複合施設整備事業の推進（北エリア）』

～ 広沢が変わる、和光が変わる ～

担当：資産戦略課 全体計画に関すること	担当：保育施設課 総合児童センターに関すること
内線：２３３１	内線：２１７６
担当：健康保健医療課（保健センター） 診療所（民間施設内）に関すること	担当：スポーツ青少年課 市民プールに関すること
内線：７００９	内線：２４５３

Ⅰ 目的・背景

本事業は、「市民・行政・民間事業者 みんなでつくる 交流拠点」を基本理念に、老朽化した総合児童センター、総合児童センタープール等を民間事業者とのパートナーシップにより複合化し、広沢地区の新たな拠点として整備するものです。

２ 事業概要

- ・事業者：PFI和光市広沢株式会社
- ・事業期間：事業契約締結日より2041年3月3日まで
- ・整備内容：

北エリア(総合児童センター・市民プール、民間施設)

南エリア(保健センター、児童発達支援センター、認定こども園)2021年4月より供用開始

東エリア(学童クラブ※、広沢小プール解体) ※広沢学童クラブは、2019年10月より供用開始

- ・今年度の主な事業（北エリア）：

北エリアは2020年より順次工事に着手しており、2021年12月4日に全施設同時にオープンする予定となっております。総合児童センター、市民プールは、PFI事業の契約先であるPFI和光市広沢株式会社（現場の維持管理・運営は、株式会社ティップネス）を指定管理者とし、運営を行っていきます。

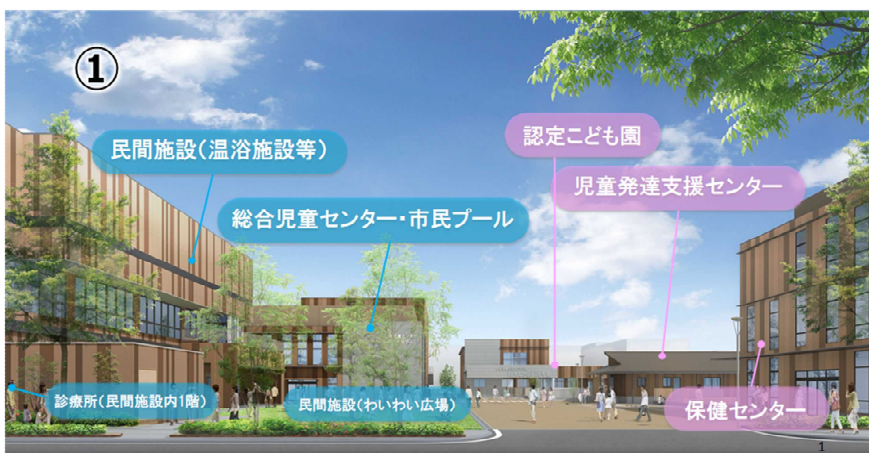
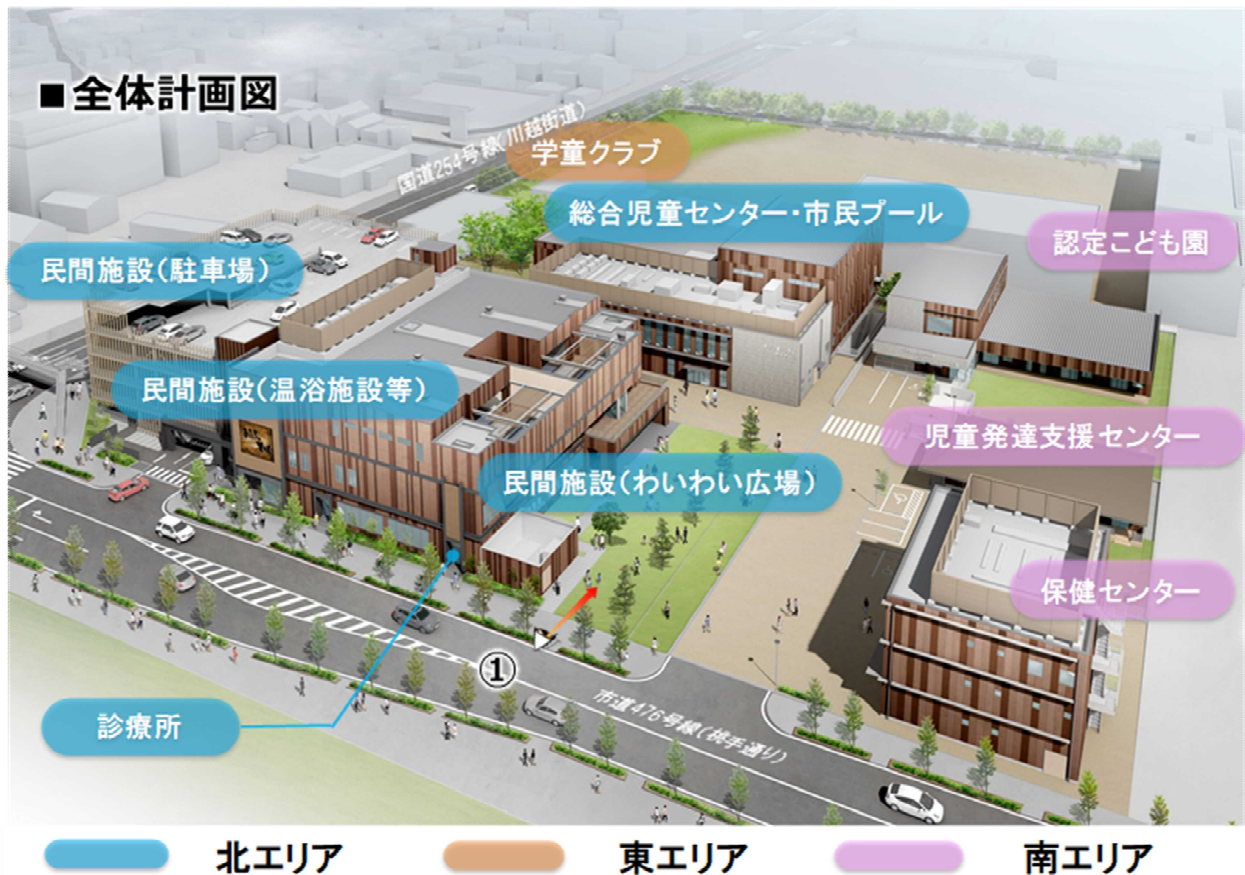
３ 当該年度予算額

１，３９２，２２１千円【資産戦略課】 ２４，１７０千円【保育施設課】
 ２，０８０千円【健康保健医療課】 １１，７１３千円【スポーツ青少年課】

■ 施設概要

施設名	事業主	運営
総合児童センター・ 市民プール	和光市	PFI 和光市広沢株式会社 (株式会社ティップネス)
民間施設	株式会社東京建物リゾート	株式会社東京建物リゾート
民間施設内（診療所）	和光市	協議中※

※ 施設がオープンする令和3年12月までには決まります。民間施設内に市が誘致した民営の診療所が入居します。



● イメージ資料

設計時に作成したものであるため、詳細は変更となる場合がございます。

『庁舎施設整備事業』

～庁舎照明ＬＥＤ化工事～

担当：総務人権課

内線：２３７７

Ⅰ 目的・背景

市庁舎照明器具改修工事について、市庁舎に設置されている照明設備は、設置から約 27 年が経過し、経年劣化による故障が頻発しています。また、LED 照明などの次世代照明の 100%化を目指すとした政府方針を受け、大手メーカーは蛍光灯照明機器の生産を縮小し、かつ蛍光灯安定器の生産も縮小しているため、蛍光灯の照明設備は終息していく状況です。現状においても不要な照明の間引きなど行って省エネルギー化に努めていますが、次世代照明になることにより、電気使用量が削減され、かつ環境負荷も縮小されることとなり、より環境負荷の削減に配慮した執務環境にすることができます。

Ⅱ 事業概要

日常的に照明を使用する必要がある通路部、執務室、会議室等を主に照明器具の交換工事を実施します。

イメージ写真



イメージ写真



Ⅲ 当該年度予算額 ６６，０００千円

『文化振興事業』

ヤオコー美術展 ～三栖右嗣記念コレクション（仮称）～

担当：総務人権課

内線：2383

1 目的・背景

三栖右嗣氏が和光に住んだのは1944年から1980年までの36年間。和光市本町にアトリエがあり、画業の傍ら地域の絵画指導に当たるなど地域への協力を惜しみませんでした。和光市民文化センター大ホールロビーには、三栖右嗣氏の作品である「爛漫」が飾られ、またその原画を元に京都で延べ845人の職人が関わり作成された天地10メートル、間口20メートル、重さ20トンの緞帳があります。

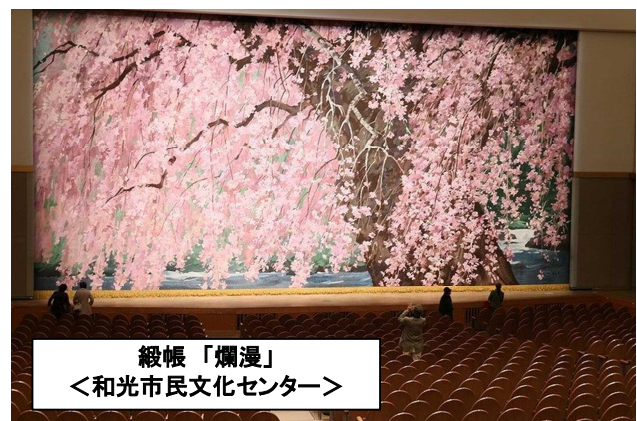
和光市に大変ゆかりのある三栖右嗣氏の作品鑑賞を通じて、「心の豊かさ」「生き生きと生活する糧としてのアート」と出会う場となる作品展づくりを目指します。

2 事業概要

ヤオコー川越美術館三栖右嗣記念館が所蔵する作品を展示し、文化芸術に対する理解や興味、関心を育みます。



イメージ写真

緞帳「爛漫」
＜和光市民文化センター＞

3 当該年度予算額 3,357千円

『協働推進』

～みんなのわこらぼまつり～

担当：市民活動推進課・協働推進担当

内線：2631

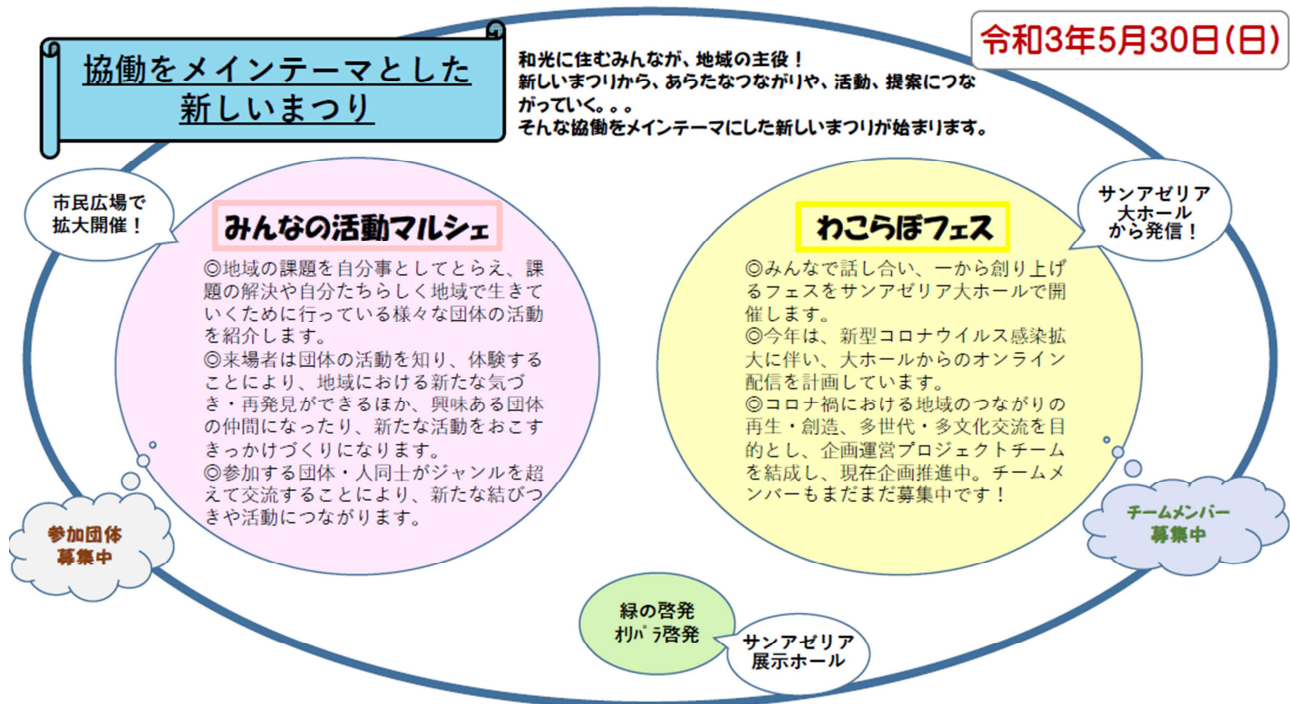
1 目的・背景

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、多くのイベントが中止となったコロナ禍において、様々な工夫をしながら、地域・社会貢献活動を続けている市民活動団体等や個人の新たなつながりや活動、提案につなげることを目的に、新しいまつりを開催します。

また、新たな試みとして、サンアゼリア大ホールを活用したイベント「わこらぼフェス」開催にあたり、ワークショップ等を実施し企画段階から市民やステークホルダー等が参画することにより、まちづくりや協働の推進主体の新たな担い手の発掘や団体の育成を図ることを目的に開催します。

2 事業概要

みんなのわこらぼまつりの概要



3 当該年度予算額

772千円

『コミュニティ施設駐車場整備』

～ 白子三丁目コミュニティ施設の駐車場整備について ～

担当：市民活動推進課・コミュニティ担当

内線：2637

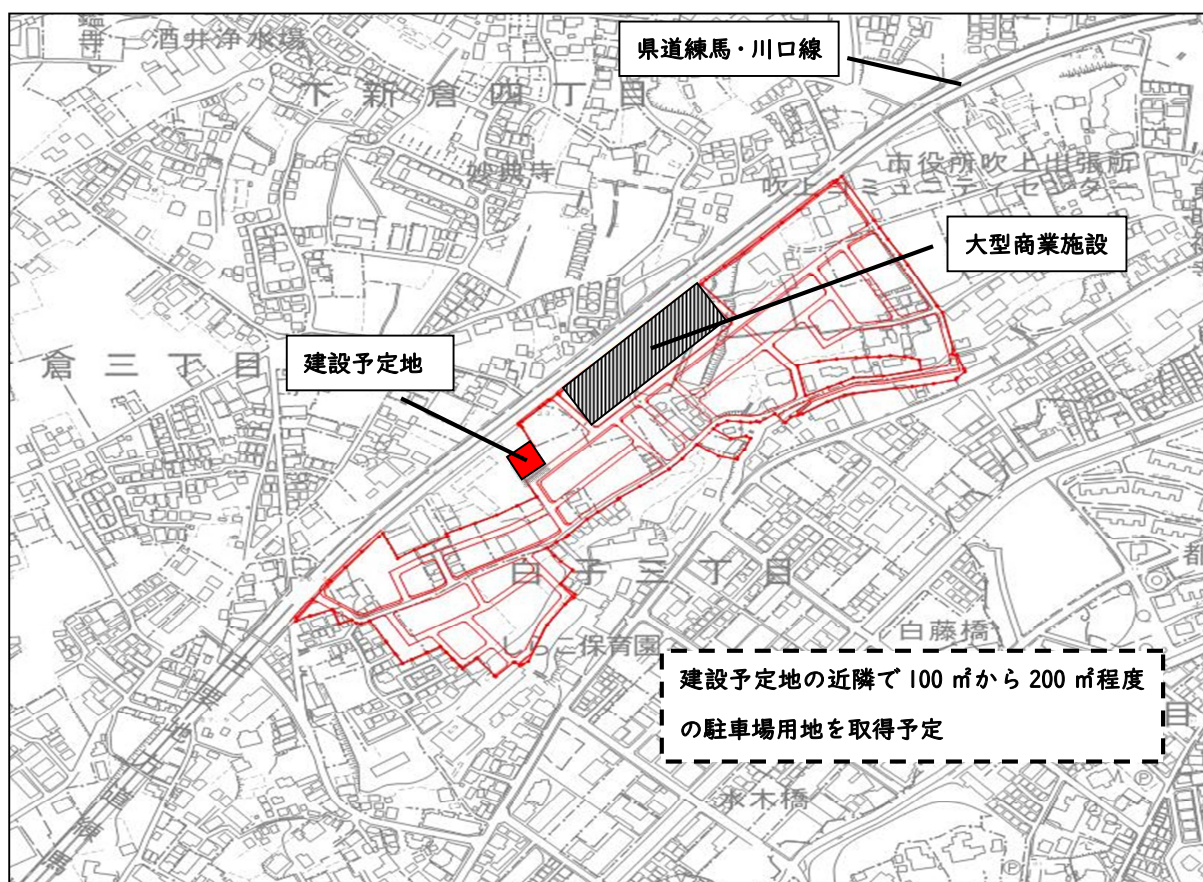
1 目的・背景

白子三丁目に、令和4年4月1日オープンを目指して、コミュニティ施設の整備を進めています。新施設は、既存施設である吹上コミュニティセンターと城山地域センターを統合し、出張所機能を併設することにより、更なる、利用者の増加が見込まれることから、利用者の利便性確保のため、駐車場を整備し、利用しやすい施設づくりを目指します。

2 事業概要

事業内容：駐車場用地取得及び整備工事

場 所：和光市都市計画事業白子三丁目中央土地区画整理事業保留地



3 当該年度予算額

53,000千円

『みなみ保育園施設整備』

～教育・保育施設などの質の確保と向上を目指して「保育センター」を設置します～

担当：保育施設課

内線：２１７５

Ⅰ 目的・背景

待機児童解消対策として保育所等の施設整備を実施したところ、市内には様々な運営主体が参入しています。また、子どもを取り巻く環境では、多様化する保育需要に対応する保育体制の構築、発達に課題を抱えた児童に対し保育の可能性を見据えた体制の検討、保育の質の向上に向けた支援、幼児教育・保育の無償化や公設保育所の老朽化対応に伴う市の財政負担の増加など様々な課題が生じています。

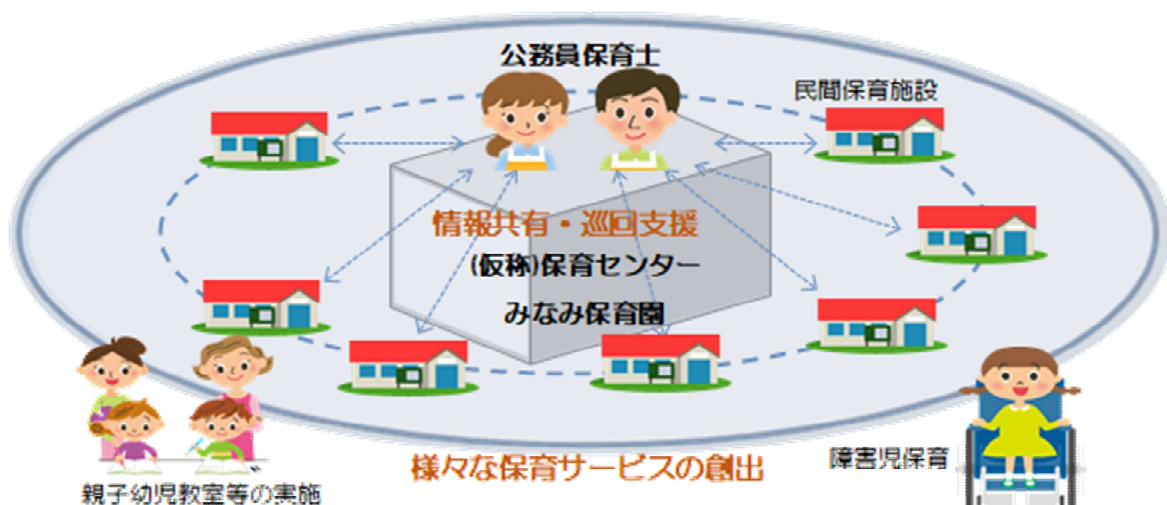
これらの状況を踏まえ、保育の様々な課題に対応するための新たなプラットフォーム機能として拠点施設を整備するものです。

２ 事業概要

みなみ保育園に「保育センター」を設置します。令和４年４月１日開設予定。

- ・市内保育施設が有する特色、優れた技術等に関する情報共有及び情報発信
- ・市内保育施設従事者への研修材料の研究・作成及び市内保育施設の巡回支援
- ・障害児保育等に関する市内保育施設間の知見共有のための会議・研修
- ・市内保育施設での保育内容に関する相談窓口等

（保育センターの設置に伴う教育・保育の質の向上確保のイメージ）



３ 当該年度予算額

７，５３７千円

『地域公共交通』

～和光版M a a Sの実現に向けて～

担当：公共交通政策室

短縮：2231、2221

1 目的・背景

高齢ドライバー、多様なニーズ、モビリティを支える担い手不足などへの対応が急務となっています。

このため、市内全域の地域公共交通の円滑化に向けて、令和2年度から市内の交通事業者、学識経験者、市民代表などによる「地域公共交通会議」を開催し、令和3年度に「地域公共交通計画」を策定することとしています。

また、合わせて、新たに自動運転サービス導入に向けて国、県、民間企業などによる「未来技術地域実装協議会」を設立し、和光版M a a S※の実現のために、未来技術を活用した地域の生活の足となる新たなモビリティサービスの構築に取り組んでいます。

※和光版M a a S・・・路線バス、コミュニティバス、自動運転車両等の公共交通を利用者ニーズに合わせて一元化して、最適な移動手段を提供するサービス

2 事業概要

《地域公共交通計画策定》

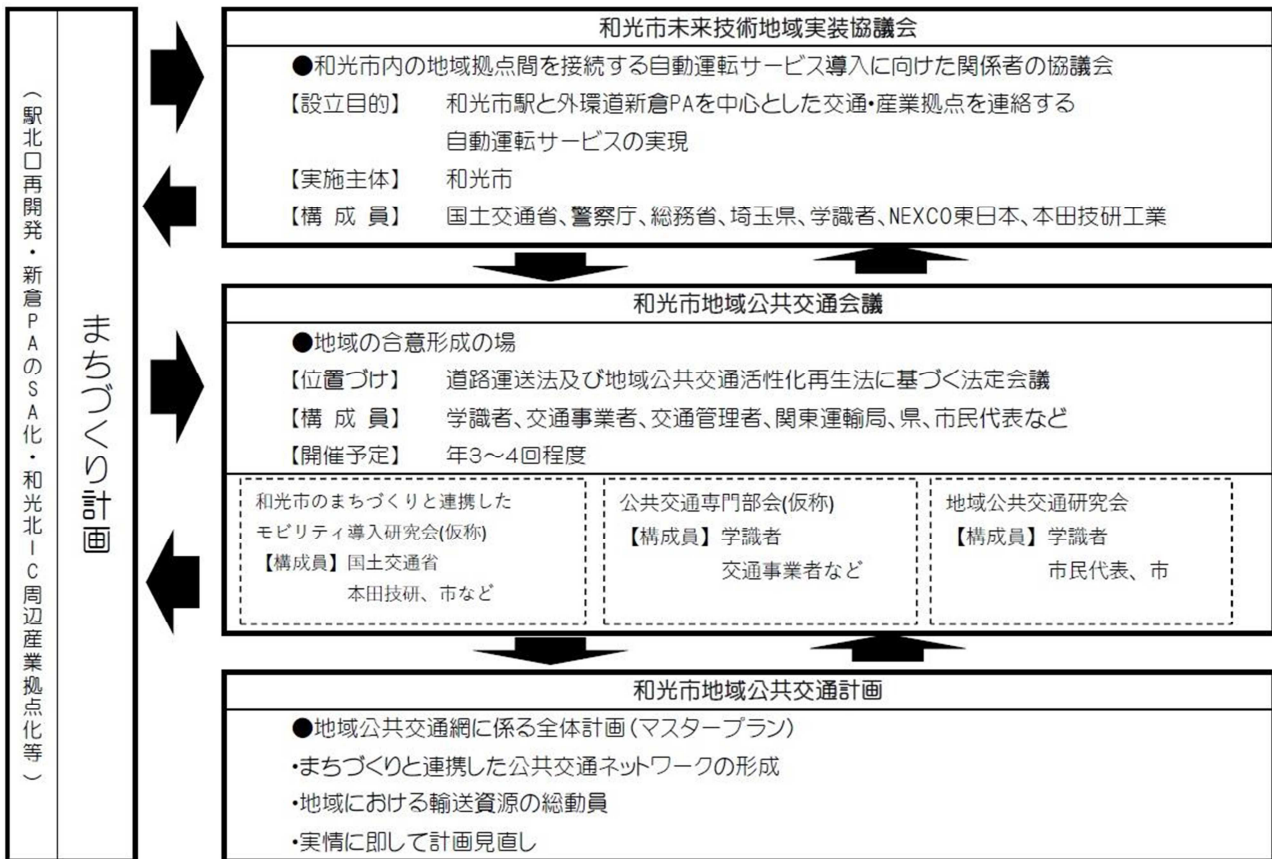
- ・まちづくりと連携した公共交通ネットワークの形成
- ・地域公共交通会議を通じて、地域における輸送資源の総動員
- ・5か年の計画とするが、策定後は、地域の実情に即して計画見直し

《自動運転サービス導入に関する検討》

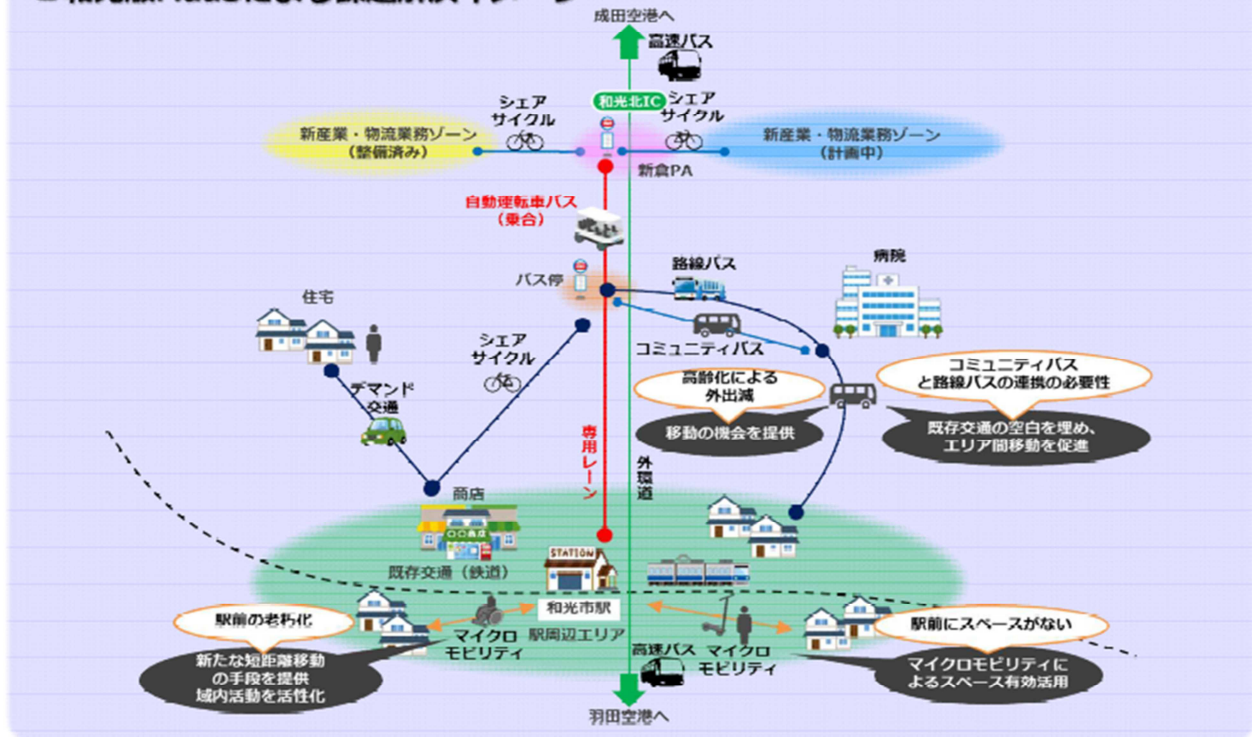
- ・和光市駅と外環道新倉PAを接続する自動運転サービス導入の検討
- ・自動運転サービス専用レーンの道路設計

3 当該年度予算額 37,717千円

公共交通に係る検討体制



■和光版MaaSによる課題解決イメージ



※現時点での市としての考え方であり、今後、関係者との調整により変更となる場合があります。

『駅北口地区高度利用化の推進』

～ 中心市街地にふさわしい駅北口周辺の整備 ～

担当：駅北口地区高度利用化推進室

短縮： 7 2 4 5

1 目的・背景

まちの玄関口である駅の拠点性の向上と、高い交通利便性を活かしたまちづくりを推進するため、事業への理解と協力が得られるようにします。

2 事業概要

道路網と鉄道網を結ぶ「ハブ機能を有するバスターミナル」の駅前広場への導入、再開発事業による駅直結型の高層ビルの実現に向け、地権者の合意形成を図ると共に、検討組織の運営支援、都市計画図書の作成等を行い高度利用化を推進します。



※検討段階の案であり、決定したものではありません。
協議により変更となる可能性があります。

3 当該年度予算額 5,968千円

『第4分団消防ポンプ車の更新』

～ 消防力の充実強化 ～

担当：危機管理室 防災担当

内線：2376

1 目的・背景

和光市消防団第4分団の消防ポンプ車は、配備から20年以上が経過し、経年劣化により機能が低下してきているため更新します。

2 事業概要

対象車両：第4分団消防ポンプ車

配備場所：和光市第4分団車庫（新倉1-4-64）



※令和2年度現在 第4分団消防ポンプ車

3 当該年度予算額 21,509千円

『防災倉庫設置工事』

～ 災害に迅速に対応するために ～

担当：危機管理室 防災担当

内線：2384

1 目的・背景

大地震や水害等が発生した際に、緊急的な安全確保空間として被災者等を受け入れる指定避難所の、ハード・ソフト両面での機能強化が求められています。

小中学校などの公共施設を中心とした13箇所の1次避難所の防災倉庫を計画的に拡張し、災害時における迅速な避難者支援を目指します（現在、11箇所に防災倉庫を設置済み）。

2 事業概要

実施場所：和光市立第三小学校、第二中学校

整備内容：防災倉庫設置 2箇所



参考：新倉小学校防災倉庫（R2.10 設置）

3 当該年度予算額 6,600千円

『ICTを活用した教育の推進』
～ 生きた学びをより広く、より深く、より豊かに ～

担当：学校教育課

内線：2421

1 目的・背景

今後、未来社会が「Society5.0」や「VUCA」という言葉で代表されるように「目まぐるしく変化し、予測不可能で、テクノロジーが高度化された社会」になることを見据え、「学校 ver. 3.0」といわれる「『学び』の時代」を志向した学校教育の転換が図られています。

2 事業概要

新学習指導要領においては、情報活用能力が、言語能力、問題発見・解決能力等と同様に「学習の基盤となる資質・能力」と位置付けられ、「各学校において、コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を活用するために必要な環境設備を整え、これらを適切に活用した学習課題の充実を図る」ことが明記されています。



GIGA スクール構想に伴い、令和 2 年度末に整備される高速ネットワーク、児童生徒 1 人 1 台タブレット端末を活用し、問題発見・解決能力や情報活用能力など、知識基盤社会を生きていくために必要な力を育成していきます。これまでの教育実践の蓄積に ICT を加えることで、新たな学びの形を構築し、デジタルとアナログがベストマッチした学びの一層の充実を図ってまいります。



3 当該年度予算額 256,715千円

『放課後子供教室推進』

～ わこうっこクラブへの指定管理者制度導入 ～

担当：生涯学習課

内線：2435

1 目的・背景

放課後等の児童の安全な居場所として、小学校の余裕教室等を活用し、児童が教育活動サポーターの見守りのもと、宿題・自主学習・室内遊び・外遊び等をして過ごす「わこうっこクラブ」と、地域の方々の参画を得て、児童に学習やスポーツ、文化芸術活動等の機会を提供する「子ども教室」を実施しています。

「子ども教室」は、平成17年に第三小学校・本町小学校・公民館で初めて開催し、平成22年から市内全小学校で月に2～3回実施しています。「わこうっこクラブ」は、平成27年に第四小学校で開設して以降、順次展開し、令和2年度からは市内全小学校にて放課後や長期休業中に実施しています。

（令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため未実施会場あり）。

2 事業概要

厚生労働省・文部科学省が策定した「新・放課後子ども総合プラン」に基づき、「わこうっこクラブ」と「学童クラブ」の一体型運営を推進するため、令和3年4月より「わこうっこクラブ」の運営に指定管理者制度を導入します。

指定管理者制度導入に先立ち、学童クラブを所管する保育施設課と共同で「和光市児童館及び学童クラブ一体型放課後対策事業指定管理者の公募」を実施し事業者の選定を行いました。

指定管理者制度の導入により、開設日数や長期休業日の開設時間が拡大するとともに専門的な職員が配置され、個に応じた対応や保護者とのより細やかな連携が期待されます。

また、「子ども教室」は「わこうっこクラブ」に包含され、令和3年度以降はイベント型教室事業として運営事業者により実施されます。

エリア	対象会場	運営事業者
北エリア	白子小学校 新倉小学校 北原小学校 下新倉小学校	社会福祉法人 和光市社会福祉協議会
中央エリア	第三小学校 広沢小学校 本町小学校	
南エリア	第四小学校 第五小学校	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ



わこうっこクラブ（令和元年 8 月撮影）



子ども教室：フラダンス教室（令和 2 年 10 月撮影）

3 当該年度予算額 104,178 千円

『アーバンアクア公園（愛称：和光スポーツアイランド）全面開放』

～ 全面開放に伴う指定管理者制度の導入について ～

担当：スポーツ青少年課

内線：2453

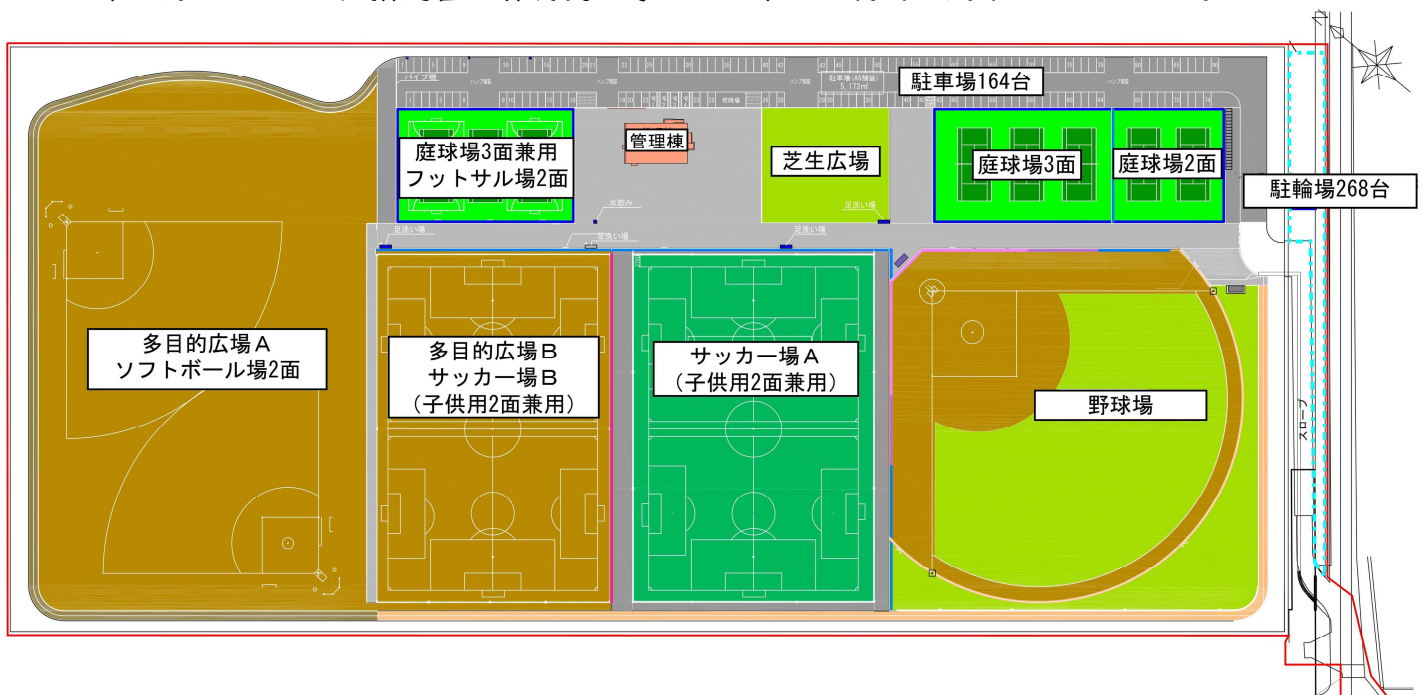
1 目的・背景

アーバンアクア公園は、市民がともにスポーツを楽しむ相互の連帯意識を高め、主体的に健康づくり、体力づくりを行うことにより、生涯を通じて明るく心豊かで健康な生活を送ることを目指して、設置されたスポーツ振興のための施設です。

令和2年度中に、多目的広場Bが整備されることにより、園内全施設の整備が完了し、全面開放となります。それに伴い、民間事業者等の創意と工夫に基づいた施設の運営の質的向上と効率化を図ることを目的として、アーバンアクア公園に指定管理者制度を導入し、より効果的かつ効率的に、当施設の管理運営を行います。

2 事業概要

令和3年4月から9月末までの施設の利用については、土・日曜日及び祝日とし維持管理業務についても、業務委託として継続していきますが、令和3年10月1日から令和8年3月31日まで、指定管理者制度を導入して平日の利用も開始していきます。



3 当該年度予算額

42,544千円

『駅北口土地区画整理事業の推進』

～魅力ある快適なまちづくりへ～

担当：駅北口土地区画整理事業事務所

内線：０４８－４５０－１６０２

１ 目的・背景

本事業は、和光市駅北口に新たな駅前交通広場や道路、公園等の公共施設の整備改善及び宅地の利用の増進を図ることを目的とし、駅南口と併せた中心市街地として、計画的な市街地形成、交通の円滑化、安全で快適な居住空間の確保など、安心・安全なまちづくりを進めます。

２ 事業概要

施行者 和光市

施行面積 11.3ha

総事業費 約109億6千万円

事業期間 平成20年度から令和4年度

令和3年度においても、引き続き建物等の移転を進め、道路、宅地造成、ライフライン等の工事を行い、仮換地の使用収益開始を順次進めていきます。



３ 当該年度予算額

848,091千円

『南浄水場自家用発電機更新工事』

～ 未来に引き継ぐ 安全・安心な わこうの水道 ～

担当：水道施設課

内線：641・642

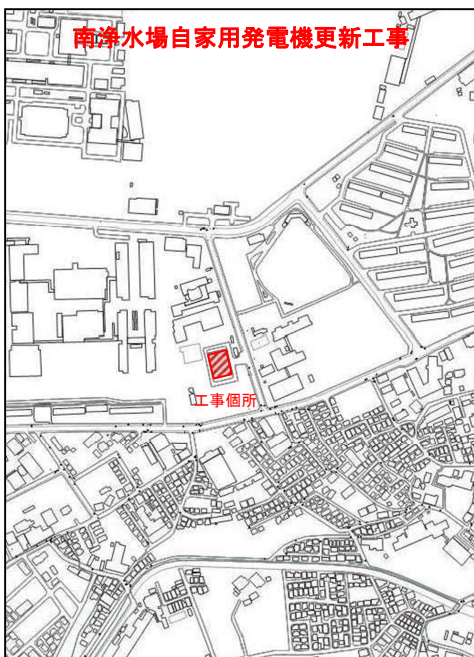
1 目的・背景

平成6年に南浄水場に設置された既設自家用発電機を適切に管理・更新し、災害時でも安全で安定的な水の供給を行うため、自家用発電機の更新工事を実施します。

2 事業概要

- ・工事名：南浄水場自家用発電機更新工事
- ・工事個所：和光市南浄水場内
- ・工事概要：自家用発電機更新 1式

※令和2年度～令和3年度の継続事業で実施



3 当該年度予算額

368,000千円

『谷中川第4号雨水幹線整備工事』

～ 見えないところで人々の暮らしと安全を守る～

担当：下水道課

内線：2252

1 目的・背景

雨水幹線未整備箇所の排水機能を強化し、対象区域における住民が安心して暮らせるように雨水管の整備を実施します。

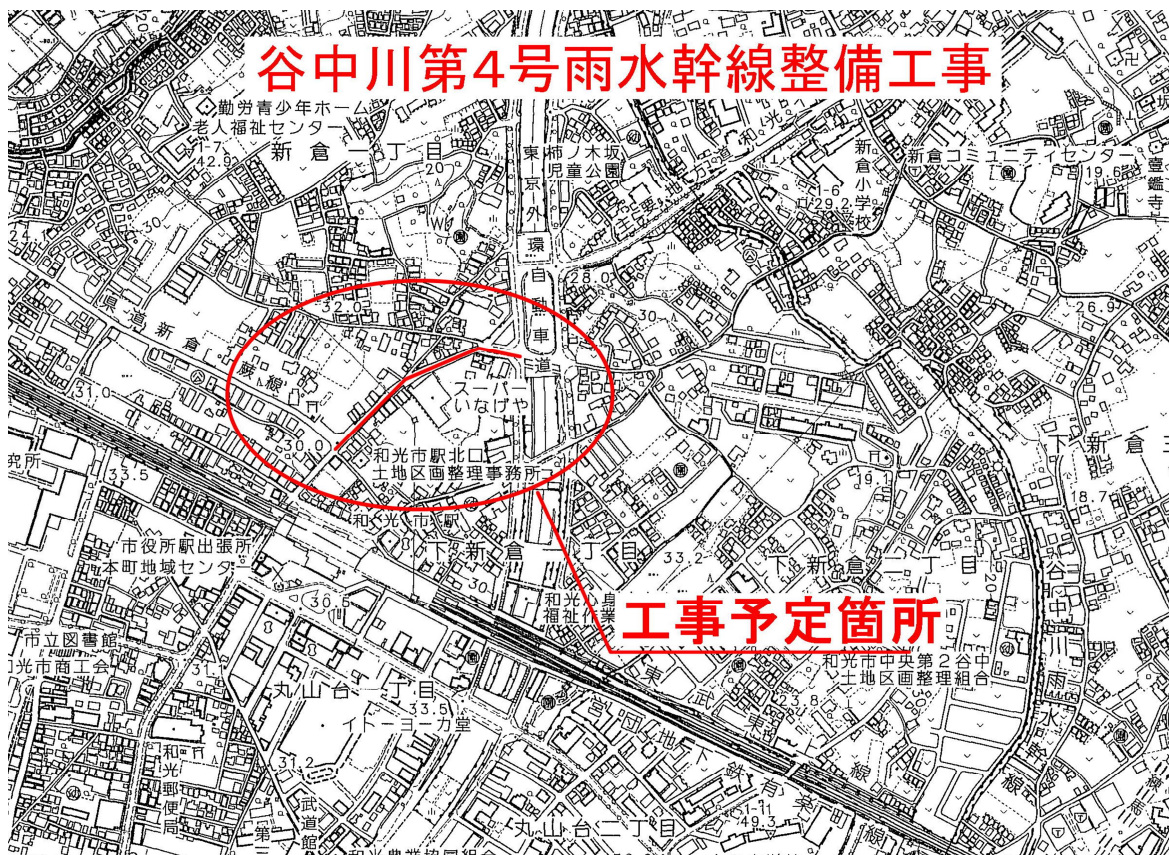
2 事業概要

工 事 名：谷中川第4号雨水幹線整備工事

工事箇所：和光市新倉1丁目地内

工事概要：雨水管布設工 内径φ1500mm管 施工延長L=285.71m

令和2年度～令和3年度の継続事業



3 当該年度予算額

297,458千円